

平成服飾新聞

2019年
1月30日 水

買い物の心得
「自シャツ、デニムほどトライ&エラー」
「好みの服と似合う服は違うことを知る」
「ショッピング袋は利用しろ」

出典、参考
ファッションビジネス協会、ACROSS「定点観測」、東京のストリートファッション・カルチャーの記録、BEAMS「WHAT'S NEXT? TOKYO CULTURE STORY」

編集
えりん、奏多.n.g、ふじこ

平成30年間 ファッションの変遷を紐解く

トレンドは再びバイバルトリーキョー 経済や社会現象から見るファッション

平成後期は特に変化の目
紛しい時代だった印象を
抱く人も多いだろう。超・
消費社会と言っても過言
では無いのだが、ファッ
ションの流行は繰り返す
というのが一般的だ。レトロ
ブームもトピックこそ変わ
りながらではあるが、ここ
数年からは継続している。平
成のファッション史を語る
上で、ジェンダレス、シ
テイボーイ、ゆめかわい
いなど様々なキーワードが
飛び交うが、そんな日本の
ファッションカルチャーの
幕開けは、昭和から平成へ
切り替わる、80年代から
始まる。若者たちの台頭
により新たな流行を生み出
した80年代。90年代に入
るとドメスティックブラン

1988 ファッションカルチャーの幕開け DCブランド、渋谷カジ流行



DCブランドの普通服化へ
チェックカーズブーム

チェックカーズのブームは今後DCブランドが普通服化するにあたっての前進的なもの。

1989 アメカジのカウンター的に 流行した渋谷カジの時代



若者が流行を作る
渋谷カジニアル(渋谷カジ)

紺のブレザーにデニムなど、綺麗路線を進んでいった、渋谷カジ。アメカジのカウンターカルチャー的に流行。

平成元年

主な出来事
消費税法3%の施行/暖冬の予感使った「トルマイト」の公開/タワシワウのデビュー/あらくん/放浪開始/時の鐘/大田竹下登(1988年6月3日)/宇野宗佑(1989年6月3日)1989年8月10日/海軍後援(1989年8月10日)生まれを著者あらくん(平成元年2月15日)/タモリ(1989年7月29日)/編織生(12月29日)

1990 バブル経済最盛期! 日本で一番「芝浦」が熱かった

平成2年

主な出来事
足利事件公訴時効が成立/第一回大学入試セン
ター試験実施/礼宮文仁親王と川嶋紀子さんが結婚/秋篠宮家創設
/東西ドイツ再統一/サリオオとヒロコが結婚/ちびまる子ちゃん
ムンゴの放送開始/ヒット、流行語大賞獲得/生まれを著者/横
澤夏子(7月20日)/浅田真央(9月25日)/浦春馬(4月9日)



モデル:にちゃん



モデル:二階堂アキ



モデル:白鳥あゆみ

またまた渋谷
紺ブレ×ラルフが王道
一方メンスはまたまた紺ブレが流行。ラルフのシャツを合わせるのが王道だった。ビッグサイズで金ボタンがマスト。リーバイス501が大ヒットした。

絶頂/クイ
覇権/ジュリアナ東京
近年にも流行を見た「パブリ」の元々がこれ。平成やバブルを振り返る時は必ずクラブ/ジュリアナ東京の映像が流れる。平成を象徴する大きなトピック。



モデル:とみほ

バブルの最後
プロデューサー巻き
近年でも何度か流行を見せた「ゆるゆる」
口デューサー巻き。羽振りの良い業界人を
中心に当時流行を見た。テレビ、マスコミ
業界の元気の民が踊る。

渋谷カジ後期へ
ウエスタンのブーム
いくつかの段階があった。渋谷カジだが後期
である「トルカジ」モデルカジュアルの略
をピックアップ。白シャツ、デニムそしてウ
エスタンブーツに若者は熱狂。